

会 議 録

1 会議名

令和3年度 第3回頸城区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

○令和3年度頸城区地域活動支援事業の採択について

(2) 報告事項

○送電線新設工事に係る進捗状況について

(3) その他

3 開催日時

令和3年6月17日（木）午後6時30分から午後7時20分まで

4 開催場所

頸城コミュニティプラザ 2階 203会議室

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・ 委 員：上村閨一（会長）、佐野喜治（副会長）、小川泉、笠原昇治、佐藤学、新保哲男、西巻肇、宮澤房子、船木貴幸、望月博、山本誠信、横山一雄（委員13人中12人出席）
- ・ 事務局：頸城区総合事務所佐藤所長、本間次長、井部市民生活・福祉グループ長、本山教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ武内班長、市川主査、竹田主任

8 発言の内容

【本間次長】

- ・ 会議の開催を宣言

【上村会長】

- ・ 挨拶

【本間次長】

- ・滝本委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：宮澤委員、笠原委員に依頼

【上村会長】

次第の順番は異なるが、初めに次第4報告事項の「送電線新設工事に係る進捗状況について」に入る。

(東北電力ネットワーク新潟支社用地センター 佐藤部長、佐藤担当、上越工事所 渡辺主査入室)

【佐藤部長】

- ・挨拶

【渡辺主査】

- ・資料について説明

【上村会長】

- ・委員に質疑等を求める。
- ・質疑等はなし。報告事項を終了する。

(東北電力ネットワーク新潟支社用地センター 佐藤部長、佐藤担当、上越工事所 渡辺主査退室)

次第3協議事項「令和3年度頸城区地域活動支援事業の採択について」に入る。
事務局に説明願う。

【市川主査】

資料No.1の3ページ、3.採択順位を見てもらいたい。採択の順位は、共通審査後に傾斜配点の高い順に採択の順位を決定することになっている。また、共通審査の結果、傾斜配分前の点数合計が10点以下の場合は不採択となる。

- ・資料No.2と採点結果一覧について説明

採択可能な事業の補助希望額の合計が698万4千円なので、頸城区の予算配分額720万円に対して21万6千円が余る。

この後、採択について協議となるが、地域協議会として提案団体に伝えなければならないことは、付帯意見として結果通知に記載するので、意見がある場合はその内容を決めてもらいたい。

【上村会長】

今回は10件申請があり、全て10点以上ということなので、この後一括で事務局から説明をしてもらい、その後で皆さんで協議をしてから地域協議会として付帯意見をまとめていきたいと思うがいかがか。

(委員から意見なし)

意見がないようなので、事務局に一括説明を願う。

【市川主査】

- ・採点結果一覧について説明

【上村会長】

今ほど事務局から説明があったように付帯意見については、この議論の中でまとめていきたい。点数や順位等の説明があったが、これについて意見はあるか。

(委員から意見なし)

採点時に皆さんは意見を書いているが、付帯意見をつけたい事業があれば、意見をもらいたい。ただし、意見の中には「事業をする時にヘルメットを被ってください」というようなものもあり、このようなものは付帯意見として付けるわけにはいかないので、そのへんは加味してもらいたい。

【山本委員】

ヘルメットを被らないで仕事をして良いということか。

【市川主査】

全ての事業についてこの後、採択していただくが採択になった場合でも、採択条件の一つとして、事業主体に伝えるものがあれば意見として出してもらいたい。

会長も言ったとおり、意見の中でヘルメット着用が出ているが、実際は事業の実施にあたってさまざまな課題がある。細かなものまで全て挙げるのではなく、事業を採択するにあたって、留意してもらいたい部分として整理してもらいたい。

【上村会長】

- ・委員に質疑等を求めるがなし。

本年度の10項目の地域支援事業の審査については、付帯意見はなしで全事業を採択ということでよいか。

【委員一同】

異議なし。

【上村会長】

これで決定する。

次に事務局から話があったが、頸城区には720万円の予算配分がある。従って残額の21万6千円を再募集するか否か、皆さんから意見を聞きたい。

今までも残額が少額でも頸城区の場合は再募集してきた経過がある。再募集をして誰も希望者がなければ当然残額となるが、早々に再募集をしたらどうか。

【西巻委員】

毎年でもないが、再募集については採点が甘くなる傾向にあるのではないかと思う。意義のある事業であれば私は良いと思うが、再募集は厳正な審査が最低限の保証にならないと次に類似提案等々が出てくる恐れもあるので、慎重に取り計らうべきと思う。

【上村会長】

私も同感である。一次募集と変わることなく粛々とやっていきたい。採択の方針も一次募集と全く変わらない。再募集をするということで進めていきたいと思うがよいか。

【委員一同】

異議なし。

【上村会長】

再募集をするということで、事務局に説明を願う。

【市川主査】

再募集となったため今後のスケジュールを説明したい。追加提案の募集額は、21万6千円である。町内会に新たな要綱を6月25日付けの町内会の班回覧で送る。募集期間については6月25日から7月8日までの2週間。その後、委員への提案書の送付であるが、届いてすぐコピーをして9日、金曜日には郵送する段取りで考えている。引き続き、手続き的には最初の募集と同様に質問票も受け付けて、それを回収した中で提案団体から回答してもらうようなスケジュールで考えている。タイトなスケジュールではあるが、7月下旬に地域協議会を開催し、その中でプレゼンテーション、採点、採択を1日の中で実施することができれば、7月中には方向性を出すことができる。

【上村会長】

第4回の地域協議会の中でディスカッションしながら、採点まで行くという方向で

いきたい。これについて意見はあるか。

(委員から意見なし)

他に無いようなので、協議事項を終了する。

【佐藤所長】

地域活動支援事業の採択審査の過程で委員の立場としても現場を見に行くべきだ
というような意見があった。地域活動支援事業の活動、団体がどのように動いている
か、なかなか私たち事務局も含め、皆さんもわからないのが現状だったと思う。

改めて団体の皆さんにいつどこでどのような活動をされるのかということを経
としてもらい、地域協議会や地域協議会だよりなどで区民の皆さんに知っていただく
ような形で進めていきたいと思っている。委員の皆さんから了解が得られれば、そん
な形で進めていきたいと思っているが、意見を聞かせてもらいたい。

【上村会長】

地域活動支援事業に関連する所長の意見に対して意見はあるか。

【西巻委員】

日程が分かれば知らせてもらいたい。私たちも含めて区民の皆さん、区のPRとい
うことも含めて開示してもらえば一番いい。

【佐藤所長】

まずは団体の皆さんがどんな活動をしているか、区民の皆さんも知らなくてはなら
ないと思っている。西巻委員が言われたような形で進めていけたらと思う。

【上村会長】

西巻委員の意見も重々踏まえながら、そのような形でお願いしたい。コロナ禍であ
るので具体的には全員で一度に見に行くという訳にはいかないのですが、そのへんも考慮
しなければならない。

その他に入る。

【本間次長】

次回の地域協議会の日程について7月下旬に開催したい。

協議事項として、追加募集のプレゼンテーション、審査と採択を一日で行いたいと
考えている。

【上村会長】

・次回の地域協議会 7月下旬

- ・その他委員に質疑等を求めるがなし
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 025-530-2311 (内線 212)

E-mail : kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。